

平成22年 第2回2級 ちば観光文化検定 南房総エリア(04)解答  
(平成22年10月17日(日)実施)

問題	正解	問題	正解	問題	正解	問題	正解	問題	正解
1	3	8	1	15	3	22	4	29	2
2	3	9	2	16	2	23	2	30	4
3	3	10	2	17	2	24	3	31	4
4	3	11	1	18	2	25	4	32	4
5	1	12	4	19	2	※26	1 2 3 4	33	4
6	2	13	2	20	2	27	3	34	4
7	1	14	4	21	2	28	3	35	1

※問26について

日本で有数の水仙群生地である鋸南は越前、淡路と並ぶ日本三大水仙群生地です。水仙の栽培は安政年間（1854～59）、保田地区に咲く日本水仙が（ ）と呼ばれ、船で江戸まで運ばれたのが始めとされています。JR 内房線の保田駅近くには、のどかな小道があり、休耕田や山の斜面を利用して栽培する数千万本の水仙を観光できます。（ ）内は次のどれでしょう。

- ①元明水仙    ②江月水仙    ③保田水仙    ④鋸南水仙

本解答につきましては、選択肢の①～④に正解がないため、全ての解答を正解とさせていただきます。  
なお、正解は「元名水仙」(もとなすいせん)となります。